

スポーツ史 学会だより

第 157 号

2025 年 6 月 30 日発行

スポーツ史学会事務局

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67

龍谷大学 佐々木研究室内

TEL : 075-585-6971

E-mail : sasaki@let.ryukoku.ac.jp

<http://sportshistory.sakura.ne.jp/>

I. 事務局報告

1. 会況報告(2025 年 5 月 31 日現在)

1) 会員総数 222 名

(正会員 206 名、学生会員 16 名)

賛助会員 1 機関 1 名

2) 会費納入状況

2025 年度納入者数 12 名

2024 年度納入者数 155 名

2023 年度納入者数 216 名

2022 年度納入者数 224 名

3) 2025 年度会費総収入総額:93,000 円

2. 会費納入のお願い

今年度会費(正会員 8,000 円、学生会員 5,000 円、賛助会員一口 10,000 円以上)の納入はお済みでしょうか。未納の会員は下記まで納付をお願いいたします。

会則第 9 条により、3 年を越えて会費を未納の場合には、会員資格を喪失することになります。また、2 年間会費未納の場合には一部会員サービスを停止させていただきます。なお、会費納入状況等についてのご質問がある場合は、事務局までお問い合わせ下さい。

郵便振替口座 : 00940-7-282457

加入者名 : スポーツ史学会

3. 会議の開催

以下の会議が開催されました。

【理事会】

第 174 回 2025 年 6 月 14 日 オンライン形式で開催

【スポーツ史学会 40 周年記念事業企画委員会】

2025 年 5 月 18 日 オンライン形式で開催

4. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』は、2025 年 1 月をもって休刊となっています。詳しくは下記をご参照ください。

<https://jssf86.org/works1.html>

5. スポーツ史学会 30 周年記念誌の献本

2017 年度にスポーツ史学会 30 周年記念誌『スポーツ史研究の未来』が完成し、会員の皆様にお届けしました。

事務局に若干の余部がございます。ご希望の会員にお分けしますので、事務局までご連絡ください。送料は事務局で負担いたします。

6. スポーツ史学会第 39 回大会について

第 39 回大会は、以下のとおり開催予定です。

日 程: 2025 年 12 月 6 日(土)～12 月 7 日(日)

会 場: 札幌大学

第 39 回大会担当: 瀧元誠樹 会員

詳しくは学会ホームページをご覧ください。

7. メーリングリスト作成および会員情報の集約について

現在、スポーツ史学会ではメーリングリスト作成及び会員情報の集約を行っています。今後はほぼすべての情報をメーリングリストを用いて発信することとなります。未登録の方は、下記のいずれかの方法で会員情報をご登録下さい。

- 1) QRコードを読み取り Google Forms に入力



- 2) スポーツ史学会 HP から登録フォーム (Google Forms) に入力
<https://forms.gle/GQtf2xcG3bEi5srs5>

Ⅱ. 理事会報告

第 174 回理事会

第 169 回理事会が次の通り開催されました。

日 時: 6 月 14 日(土) 10 時 30 分～12 時 50 分

Zoom を利用したオンライン会議にて開催

出席者: 松浪稔(会長)、中房敏朗(理事長)、池田恵子、黒須朱莉、高嶋航、瀧元誠樹、新名佐知子、松本彰之、佐々木浩雄、(事務局)

欠席者: 神田俊平

議 長: 中房敏朗

1. 議事録確認

- 1) 第 173 回理事会議事録の承認

2. メール審議

- 1) 第 173 回理事会議事録の承認について
- 2) 会員の退会について
- 3) 会員の退会について
- 4) 会員の退会について
- 5) 新規入会について
- 6) 新規入会について
- 7) 新規入会について
- 8) 会員の退会について
- 9) 会員の退会について

3. 報告事項

- 1) 会況報告(事務局)
- 2) 「スポーツ史研究」第 39 号の編集進捗状況について
- 3) 「ひすぽ」第 120 号、121 号の進捗状況について
- 4) スポーツ史学会 第 39 回大会について
- 5) 40 周年記念事業企画委員会の進捗状況について
- 6) 学会賞選考委員会の進捗状況について
- 7) その他

4. 審議事項

- 1) 年間計画について
- 2) 学会運営支援サービスの導入について
- 3) 機関誌「スポーツ史研究」の即時オープンアクセスへの対応について
- 4) 令和 8(2026)年度 スポーツ史学会研究助成募集要項について
- 5) その他

5. その他

- 1) 「ひすぽ」「学会だより」のデジタル化について
- 2) 「スポーツ史研究」第 38 号の発行遅延について
- 3) 名簿・規程集等の整備について
- 4) 学会誌の印刷業者の見直しについて

Ⅲ. 編集委員会報告

1. 『スポーツ史研究』への投稿

現在、2026 年 3 月発行予定の第 39 号の編集作業を進めております。『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けております。投稿規程ならびに執筆要領は『スポーツ史研究』の見開き及び学会ホームページに掲載されていますので、投稿前に必ずご確認ください。

<https://sportshistory.sakura.ne.jp/publication/history.html>

投稿先は、下記のとおりです。

〒060-0811

北海道札幌市北区北11条西7丁目

北海道大学大学院 教育学研究院 池田研究室

スポーツ史研究編集委員会 宛

kikeda@edu.hokudai.ac.jp

IV. 会報『ひすぽ』報告

1. 『ひすぽ』特集テーマの募集について

現在、第 123 号以降の特集テーマを募集していますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

V. 会員の動向

1. 入会・退会・種別変更

<入会>

次の方の入会が承認されました。

正会員

相原正道氏(大阪経済大学)

(2025 年 4 月 20 日承認)

ホイットフィールド・デール氏(北海道大学)

(2025 年 5 月 16 日承認)

学生会員

菊池雄人氏(北海道大学大学院)

(2025 年 5 月 12 日承認)

<退会>

次の方の退会が承認されました。

中村哲夫氏(2025 年 3 月 28 日承認)

片渕美保子氏(2025 年 3 月 28 日承認)

秦真人氏(2025 年 3 月 28 日承認)

新井野洋一氏(2025 年 6 月 13 日承認)

梅垣明美氏(2025 年 6 月 13 日承認)

※梅垣氏は 2025 年度限りでの退会

中村民雄氏(2025 年 6 月 17 日承認)

渡辺勇一氏(2025 年 6 月 17 日承認)

石井浩一氏(2025 年 6 月 19 日承認)

<会員資格の喪失>

2024 年度末(2025 年 3 月 31 日)で、以下の方が 3 年間の会費未納につき会員資格を喪失しました。

岡出美則氏

城恵市氏

清野宏樹氏

孫鶴震氏

千葉麻由子氏

2. 所属変更について

以下の会員から所属変更の届出がありました。

(()内は新所属先)

山田理恵氏(鹿児島大学稲盛アカデミー)

所属、連絡先住所等に変更があった場合には、事務局までご一報ください。所属変更、連絡先の変更がないまま住所不明になる会員もいらっしゃいます。

なお、会員の皆様への諸連絡を円滑にするために、メールアドレスに変更があった方は、必ず事務局までお知らせ下さい。

3. 会員資格の喪失と退会について

スポーツ史学会会則第 9 条に則り、3 年間の会費未納の方は、会員資格を喪失します。

また、会員が本学会を退会する際には、会員であった期間の会費を納入していただいたからの退会承認となります。

大学院を修了し、研究活動を継続せず退会する場合は、退会手続(事務局へご連絡ください)を忘れずにしてください。退会手続が遅れると、次年度の会費が発生します。学生会員の推薦者となった会員の先生も、この点にご留意いただき、ご指導をお願いいたします。特に留学生の帰国の際に、会員継続の意思がない場合は退会手続を忘れずにお願いいたします。

VI. その他

1. 『スポーツ史研究』即時オープンアクセスへの対応について

公的助成を受けた研究は、2025 年度新規公募分から即時オープンアクセスが義務化されることとなります。これに伴い、『スポーツ史研究』でも対象となる論文が掲載される可能性があることから、この対応について検討中です。

2. 研究助成の公募について

2026 年度研究助成の公募について、応募要領をホームページに掲載しました。ご覧ください。

<https://sportshistory.sakura.ne.jp/gakkai/grant.html>

3. 学会運営支援システムの導入について

会員情報の管理や会費の納入など、事務局業務の負担軽減や理事会での円滑な情報共有、会員へのサービスの質の向上を目的として、学会運営支援システム(アトラス社:SMOOSY)を導入することについて検討を始めました。詳細については9月の「だより」で告知する予定です。この件についてご意見などありましたら、事務局までご連絡ください。

4. 会報「ひすぽ」、「学会だより」のデジタル配信について

2025 年度からは会報「ひすぽ」、「学会だより」をデジタル配信することとなりました(2024 年度(第 38 回)総会で報告済み)。「学会だより」は、本号からメーリングリストで会員のみなさまへ配信しております。会報「ひすぽ」も、次号 121 号よりメーリングリストで配信いたします。